

今年も多くの出品があり、初めて理科の学習に取り組み始めた3年生のみなさんの意気込みが感じられました。身近な生き物を観察したものが多く集まりましたが、中には食品問題やウイルス、細菌といった内容のものもあり、今の生活と結び付けて、研究したものもありました。

豊田小学校の前田悦琉和さんは、食品自給率から日本の野菜について研究し、根気強く取り組まれているところがすばらしかったです。

第一小学校の服部紀恵さんは、ヤモリについて興味を持ち、目の動きや手足の裏がどうなっているかなど細かいところまでよく観察し、これに加えて自分の考えもしっかりとあり見事でした。

身近なことや生活の中からの疑問を出発点として、これから好奇心あふれる研究作品が増えることを楽しみにしています。